



# さくら会 だより

第29号 2011年10月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1  
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955  
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

## 特集!

### 南大井在宅介護支援センター 品川区南大井第二在宅 介護支援センター



在宅介護支援センターの職員と

その業務内容をご紹介します

在宅介護支援センターとは、地域の皆様から主に高齢者の介護に関する相談をお受けする機関です。

地域の方々が安心して生活が送られるよう、高齢者やそのご家族が抱えている問題に応じた助言、支援を行うとともに、行政や他機関の専門職、民生委員の方々との連携の下、適切なサービスを提供していけるよう取り組んでいます。

品川区内には、在宅介護支援センターが20ヶ所あり、地域を分けて担当しています。

「南大井在宅介護支援センター」は南大井1-6丁目、「品川区南大井第二在宅介護支援センター」は、東大井1-6丁目・勝島を担当しています。

南大井在宅介護支援センターは、さくら会高齢者複合施設の中に、品川区南大井第二在宅介護支援センターは南大井四丁目の区立鈴ヶ森公園の隣にある2階建ての建物にあります。

職員が自転車等で地域を回っておりますので、お気軽に声をかけてください。

#### 《問い合わせ先》

南大井在宅介護支援センター

南大井5-19-1 (さくら会複合施設内)

☎03-5753-3902

品川区南大井第二在宅介護支援センター

南大井4-19-3

☎03-5767-0625

★南大井在宅介護支援センター、品川区南大井第二在宅介護支援センターは、社会福祉法人さくら会が、品川区より運営を受託し担当しております。

\*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人が互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

# こんな仕事をおこなっています

## ○総合相談支援

品川区と連携を取りながら、高齢者の総合相談窓口として、要介護認定や介護サービスの利用について、地域にお住まいの皆様の相談を受けております。

総合相談とは、介護や認知症、病気のことなど、高齢者の生活に関わる様々な内容があり、幅の広い知識が必要です。相談者は、本人や家族だけではなく、民生委員さんや近隣の知人、友人、病院の医師・看護師・相談員等が関わることもあります。

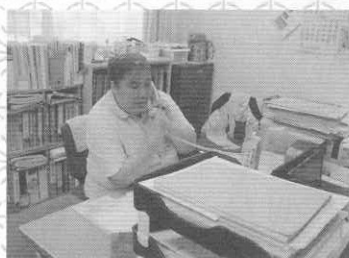
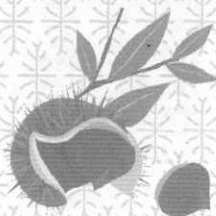
相談内容の例としては、次のようなものがあります。  
 ※夫が脳梗塞で倒れ、今後、介護していくことに不安がある。  
 ※隣の人が、最近、物忘れがひどくなっているように思う。

※どんな福祉用具があるの？使い方も知りたい、など。

※お電話、もしくは当センター窓口へ直接お越しいただければ、必要に応じてお伺いしたり、他の機関へ連絡調整をいたします。(相談は無料です)

※本人やそのご家族、お友達、あるいは民生委員さんなどを通じてのご連絡でも、かまいません。お気軽にご相談下さい。

※相談内容については秘密厳守いたします。



## ○権利擁護

悪徳商法や、虐待などから高齢者の正当な権利が侵害されないよう、区や成年後見センター、消費者センターなど、関係機関と連携をとり対応します。

## ○要介護認定申請・調査

介護保険サービスを適切にご利用できるように、申請についてご支援させていただくとともに、区より依頼を受け公正な調査を心がけています。

## ○行政や地域との連携

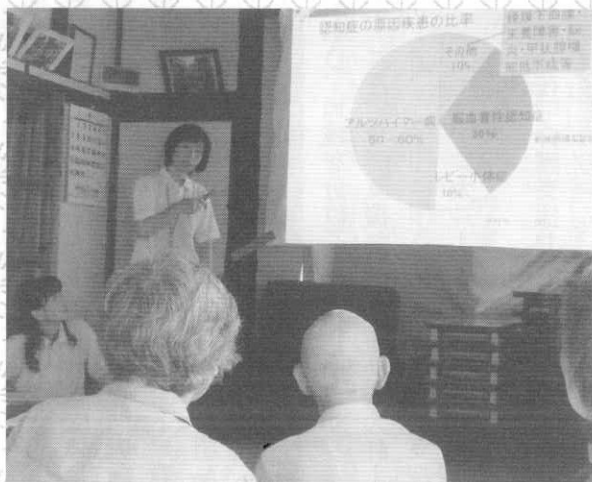
在宅介護支援センターは、行政機関や地域の病院、介護サービス事業所と、研修や勉強会などを通じて、連携をしっかりと取っております。

## ○認知症サポーター養成講座

前記の業務の他に、認知症サポーター養成講座『出前講座』を行なっています。

養成講座の目的は、認知症の方が住み慣れた地域で、いつまでも暮らし続けられるよう、地域の方々に認知症という病気や、本人・家族の思いを理解して頂くことを目的としています。

講座は、5～30名ほどの参加者を対象に、在宅介護支援センター職員が出向いて行います。認知症の病気の理解、認知症の方やご家族へのお手伝い方法などの説明を行い、時間は2時間程度です。講座の開催を希望される方は、表紙に記載してあります支援センターまでご連絡下さい。



これからも地域の皆様のご支援やご指導を受けながら、職員一同、皆様に愛される事業所を目指し、成長していきたいと思っております。今後とも、よろしくお願いたします。



# ボランティアの皆さんに

## 感謝する会

6月25日(日)、「ボランティアの皆さんに感謝する会」を開催し、38名の方が出席されました。前田理事長と4月に就任した古川常務理事よりボランティアの皆様へ、日頃の活動に対して感謝をこめて挨拶をしました(写真1)。次に、ボランティアの皆さんの紹介、そして、さくら会でのボランティア歴一〇年目の方を対象とした感謝状の贈呈式を行いました。また、ボランティアの皆さんより、日頃の活動の中でのご意見や活動の喜び、職員へのねぎらいの言葉もいただき、大変嬉しく感じました。ご意見は今後の活動に活かしてまいりたいと思います。

その後、職員によるハンドベルの演奏(写真2)を披露させて頂きました。演奏の時は、自然に演奏と一緒に歌が始まり、皆で歌うことによって会場が一体となり、楽しい時間が流れていきました。

あつという間でしたが、最後に、記念撮影(写真3)を行い、会を終了いたしました。

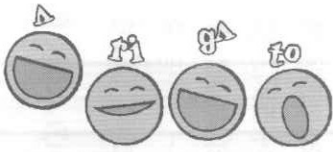


写真1↑

↓写真2



↓写真3

## 『防災訓練』報告

さくら会では、七月十三日(水)に大井消防署、大井警察署の署員の立会いのもと、総合防災訓練を行いました。今回は、土曜日に七階のさくらハウスの居室から出火したという想定のもとに実施し、一階防災監視盤等の機器の前で、放送や通報連絡を担当する者、消火器や消火栓を使って初期消火を担当する者、ご利用者様の避難誘導を担当する者等に分かれ、職員は実践しながらそれぞれの役割に真剣に取り組みました。

さくら会では、さまざまな日時、状況を想定した訓練を実施しておりますが、今後もご利用者、ご入居者の皆様に安心して施設をご利用いただけるよう訓練に努めてまいります。



消防署と警察署の立ち会いのもと、真剣に訓練に臨みました



緊急時の避難に備え、車いすの操作方法をレクチャーしました

## 第10回 ねんぷたまごの会案内

日時 平成23年11月6日(日)

午前10時～午後3時

場所 社会福祉法人さくら会 南大井複合施設

品川区南大井5-19-1

内容 作品展示及び販売 共同作品作り 自助

具展示 ミニバザー 模擬店 スタンプ

ラリー 縁日 園芸販売・体験寄せ植え

ステージ他

(内容は都合により変更になる場合がございます)

協力 大井第一地区町会連合会

品川区大井第一地域センター

社会福祉法人 品川区社会福祉協議会

社会福祉法人 品川総合福祉センター

社会福祉法人 福栄会

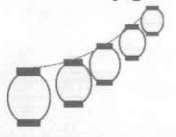
今年も町会などの皆様のご協力を頂き、さくら会まつりを開催致します。

皆様に参加頂ける企画を色々準備しておりますので、お誘いあわせの上、お越し下さい。

また、本年につきましては、さくら会まつりバザーの売上を、東日本大震災義援金として被災地へ寄付をさせていただきます。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

※駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用下さい。



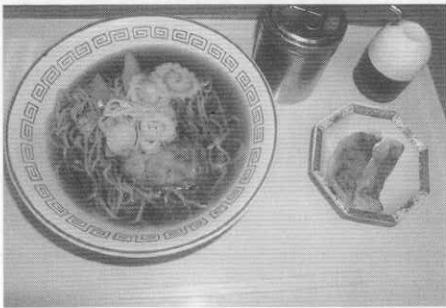
## ●●●意見箱から●●●

今回の「ご意見箱から」はいつもと少し違った角度からご紹介させていただきます。

ケアセンター南大井にご入所中のご利用者より、「ラーメンが食べたい!!」という声を頂いたことから、準備を進め、6月21日から27日までを「ラーメン週間」と題して、昼食にラーメンをお出しすることになりました。

麺が伸びてしまわないように時間との勝負のため、自信をもって提供できるのは1日8食限定。1日の食数が少ないので、朝食時にご希望を伺わせて頂き、交代ではば全員の方に召し上がって頂くことができました。また、「美味しかった」との声も聞こえ、皆様の笑顔も見ることができ、好評のうちに終わることができました。

さくら会ではこれからも、ご利用される皆様のご意見やご要望をできる限り「形」にしていきたいと職員一同考えております。これからもお気づきの点やご要望などございましたら、ご意見をお寄せください。



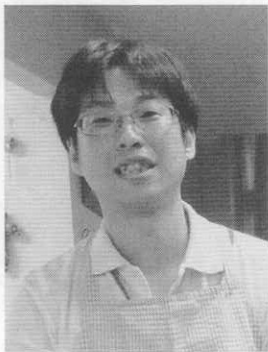
## 職員紹介リレー⑥

前号に続き、今回も男性職員をご紹介します。

介護老人保健施設 ケアセンター南大井

介護職 氣田 正和

皆さん、こんにちは。平成19年1月にさくら会に入職して、早いもので今年で5年目になりました。ご利用者の皆様には、入所生活を楽しく過ごして頂けるように心掛けております。今年度は、新たな取り組みとして、フロア改造委員会(ご利用者が安心・安全に過ごして頂ける環境づくりを目的としています。)のメンバーとして活動しています。フロアなど見かけたら、お気軽にお声がけ下さい。



夕食準備の時に撮影。  
チェックのエプロンを着用  
します

本誌の感想をお聞かせ下さい。

〒140-0013 品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次回の発行予定は、平成24年1月です。